



ぎふ清流GAP推進センター通信

第34号 令和8年6月23日 (一社)岐阜県農畜産公社ぎふ清流GAP推進センター

■はじめに

県ではGAPの取組を進めるため、各種補助金制度を用意しています。概要は以下のとおりです。ご活用ください。なお、補助事業に関する相談は、関係農林事務所へお問い合わせください。また、各農場のリスク評価で不足しているポイント(アレルゲン)について紹介します。

■GAP関連補助事業の紹介

1) 県産材生産体制強化施設整備事業

- 県林政部では、県産キノコ類の生産性、品質の向上を図るため、キノコ生産におけるGAP認証(ぎふ清流GAP含む)の取得及び当該認証取得品目の生産拡大に必要な施設等の整備を支援しています。詳細は各農林事務所林業課へお問い合わせください。キノコ生産にかかる部分のみ、下記のとおり紹介します。

補助対象 (事業内容)	キノコの国際水準GAP認証、ぎふ清流GAP評価又は有機JAS認証の取得及び認証取得品の生産に必要な施設整備に係る経費
事業主体	岐阜県内のキノコ生産者(個人を含む。)のうち、国際水準GAP認証、ぎふ清流GAP評価又は有機JAS認証を取得している者及び施設導入後3年以内に国際水準GAP認証、ぎふ清流GAP評価又は有機JAS認証を取得する者
補助率【上限】	補助対象経費の2分の1以内の額【上限額3,000千円】

2) 岐阜県版みどり認定総合推進事業費補助金

- みどり認定にかかる環境に配慮した取組やGAPの実践に必要な生産出荷施設の改修や備品の購入、残留農薬検査や水質検査、国際水準GAPの新規取得に必要な審査受審費用等を補助します。

①生産拡大支援【環境にやさしい取組・GAP取組促進】

補助対象 (事業内容)	環境に配慮した農業の取組推進に必要な資機材の導入、認定取得に必要な土壌分析の費用等生産工程管理(GAP)の取組推進に必要な施設改良の費用等
事業主体	県内に住所を有する岐阜県版みどり認定制度の認定取得者(業種:耕種農業)、または当該年度中に認定(業種:耕種農業)を取得する見込みの者
補助率【上限】	補助対象経費の3分の1以内の額【上限額500千円】

②販売促進支援

補助対象 (事業内容)	岐阜県版みどり認定制度の新ロゴマーク(募集中)を利用したPR資材の作成にかかる費用を助成
事業主体	県内に住所を有する岐阜県版みどり認定制度の認定取得者(業種:耕種農業)、または当該年度中に認定(業種:耕種農業)を取得する見込みの者
補助率【上限】	補助対象経費の3分の1以内の額【上限額300千円】

③国際水準GAP認証取得支援

補助対象 (事業内容)	ぎふ清流GAP評価制度から民間認証の国際水準GAPへの移行等、新たに認証を取得する場合の認証にかかる経費を助成
事業主体	・当該年度中に国際水準GAPの認証を取得する見込みの者 ・岐阜県版みどり認定制度の認定取得者、または当該年度中に認定を取得する見込みの者
補助率【上限】	補助対象経費の2分の1以内の額【上限額200千円】

■GAPでの重要な視点(アレルゲンによる汚染のリスク評価)

考え方

GAPにおけるリスク評価の中で、化学的汚染の一つとして重要なのがアレルゲンによる汚染です。アレルゲンとは特定の人にアレルギーを引き起こす物質であり、微量であっても健康被害につながる可能性があります。



ぎふ清流GAP評価基準 2023 には、アレルゲンに対するリスク評価が求められている項目はありますか？

アレルゲンに対するリスク評価が必要な項目は次の4つがあります。

- ①全 1.4 圃場、施設などでの農業活動におけるリスク評価
- ②作 2.1.1 農場に使用する水のリスク評価
- ③作 2.3.4 堆肥・有機質肥料のリスク評価
- ④全 5.1.1 栽培・収穫・調製・保管・包装に関するリスク評価



アレルゲンにはどんな物質がありますか？

消費者庁が表1のとおり定めています。



表1 特定原材料等

種 類	品 目	選 定 理 由
特定原材料 (食品表示義務)	えび、カシューナッツ、かに、くるみ、小麦、そば、卵、乳、落花生	特に発症数、重篤度から勘案して表示する必要性の高いもの。
特定原材料に準ずるもの (食品表示推奨)	アーモンド、あわび、いか、いくら、オレンジ、キウイフルーツ、牛肉、ごま、さけ、さば、大豆、鶏肉、マカダミアナッツ、もも、やまいも、りんご、ゼラチン	症例数や重篤な症状を呈する者の数が継続して相当数みられるが、特定原材料に比べると少ないもの。



危害と対策にはどのような事例がありますか？

事例を紹介します。(表2)



表2 アレルゲンによる危害の例

アレルゲン危害例	発生要因	対策
こまつなにアレルゲン(そば)が混入	そばを収穫したコンテナを十分に洗浄せず、こまつなの収穫に使用したため、コンテナに残留したそばがこまつなに混入した。	・コンテナの専用化 ・使用前後の洗浄および点検の実施
イチゴにアレルゲン(落花生)が付着	従業員が休憩時に落花生を食べた後、手洗いをせずにイチゴの包装作業を行ったため、落花生由来のアレルゲンが製品に付着した。	・作業前の手洗いの徹底 ・衛生教育の実施

アレルゲンによる汚染や健康被害を防止するため、管理内容の有効性を定期的に確認し、必要に応じて見直しを行うことで継続的な改善を図りましょう。



■「ぎふ清流GAP評価制度」に関する情報

Webサイト 検索 ぎふ清流GAP (岐阜県公式ホームページ)
制度の概要(要領・要綱の閲覧)、申請様式等のダウンロード、認証農場の紹介

■「ぎふ清流GAP推進センター通信」に関するお問い合わせ

(一社)岐阜県農畜産公社 ぎふ清流GAP推進センター
電話:058-216-1566 FAX:058-216-1567 Eメール:gifu-gap@gifu-notiku.com

